

平成29年度基金の状況

1 設置目的

錦町では、法律や条例に基づき、8基金（定額運用基金を除く）を設置し、それぞれの目的に即し、積み立てや取崩しを行っています。

番号	基金の名称	設置目的
1	財政調整基金	年度間の財源の不均衡を調整するため
2	減債基金	地方債の償還に必要な財源を確保するため
3	社会福祉振興基金	社会福祉や保健施設の整備のため
4	ふるさと錦ゆかり基金	地域づくり参加の寄附金（ふるさと納税）
5	公共施設整備基金	公共施設の整備のため
6	農業安心基金	家畜等の伝染病や自然災害等の被害防止支援のため
7	川辺川土地改良事業基金	川辺川土地改良事業の整備のため
8	ふるさと水と土保全基金	土地改良施設機能による集落共同活動の推進のため

2 平成29年度末の残高及び活用状況

平成29年度末の基金残高は18億4,654万6千円で、平成28年度末残高より5,508万1千円増加（約3%増加）しました。

（単位：千円）

番号	基金の名称	平成28年度末残高 A	積立額 B	取崩額 C	平成29年度末残高 A+B-C	基金の活用状況（取崩額の使い道）
1	財政調整基金	1,372,303	45,534	16,000	1,401,837	収支均衡を図るため、一般会計に繰入
2	減債基金	30,100	16	0	30,116	
3	社会福祉振興基金	50,189	22	15,430	34,781	保育所等施設整備事業に活用
4	ふるさと錦ゆかり基金	73,123	40,016	56,000	57,139	寄附者が指定した使途に属する事業に活用
5	公共施設整備基金	205,708	123,398	66,500	262,606	錦大橋大規模修繕事業、町道改良事業に活用
6	農業安心基金	10,033	6	0	10,039	
7	川辺川土地改良事業基金	40,009	19	0	40,028	
8	ふるさと水と土保全基金	10,000	0	0	10,000	
	計	1,791,465	209,011	153,930	1,846,546	